

参考文献（引用したものに対しては各章ごとに引用文献をつけた。本論文と関連し参考にしたものは参考文献とし、その場合、雑誌は学会ごとに分類した。）

◇. 砂防学会誌

- 1) 太田猛彦・高橋剛一郎, 環境, 特に生態系と調和した砂防の基本的考え方,
砂防学会誌 Vol. 49,No.6, pp.37-38, 1997
- 2) 崎尾 均・鈴木和次郎,
水辺の森林植生（渓畔林・河畔林）の現状・構造・機能および砂防工事による影響,
砂防学会誌 vol. 49,No.6, pp.40-48, 1997
- 3) 小山内信智・南 哲行・竹崎信司・小林富士香・溝口昌晴,
砂防渓流における渓畔林の成立実態と渓流保全のあり方に関する研究,
砂防学会誌 vol. 52,No.1, pp.10-20, 1999

◇. 砂防学会研究発表会

- 4) 岡村俊邦・三谷修司, 河畔林の再生に関する砂防学的研究,
砂防学会研究発表会概要集, pp.196-199, 1991
- 5) 新谷 融・清水 収・菊池俊一, 河畔林構造特質と水辺安定度,
砂防学会研究発表会概要集, pp.230-231, 1992
- 6) 福間博史・清水 収, 札幌市都市河川における河畔林成立域と進入様式,
砂防学会研究発表会概要集, pp.232-235, 1992
- 7) 中村太士, 河川環境に対する砂防の視点と今後の課題－景域保全をめざして－,
砂防学会研究発表会概要集, pp.256-259, 1992

◇. 日本生態学会誌

- 8) 中静 透・山本進一, 自然攪乱と森林群集の安定性,
日本生態学会誌 Vol.37, pp.19-30, 1987
- 9) 新山 馨, 石狩川に沿ったヤナギ科植物の分布と生育地の土壌の土性,
日本生態学会誌 Vol.37, pp.163-174, 1987
- 10) 石川慎吾, 摂斐川の河辺植生Ⅰ扇状地の河床に生育する主な種の分布と立地環境,
日本生態学会誌 Vol.38, pp.73-84, 1988
- 11) 新山 馨, 札幌川に沿ったケショウヤナギの分布と生育地の土性,
日本生態学会誌 Vol.39, pp.173-182, 1989
- 12) 石川慎吾, 摂斐川の河辺植生Ⅱ扇状地域の砂礫堆上の植生動態,
日本生態学会誌 Vol.41, pp.31-43, 1991
- 13) 崎尾 均・中村太士・大島康行, 河畔林渓畔林研究の現状と課題,
日本生態学会誌 Vol.45, pp.291-294, 1995
- 14) 中村太士, 河畔域における森林と河川の相互作用,
日本生態学会誌 Vol.45, pp.295-300, 1995
- 15) 新山 馨, ヤナギ科植物の生活史特性と河川環境,
日本生態学会誌 Vol.45, pp.301-306, 1995
- 16) 崎尾 均, 渓畔域の攪乱体制と樹木の生活史からみた渓畔林の動態,
日本生態学会誌 Vol.45, pp.307-310, 1995
- 17) 金子有子, 山地渓畔林の攪乱体制と樹木個体群への攪乱の影響,
日本生態学会誌 Vol.45, pp.311-316, 1995
- 18) 伊藤 哲, 山地渓畔林域の地表変動と攪乱体制, 日本生態学会誌 Vol.45, pp.323-327, 1995
- 19) 角野康郎・中池見湿地の植物相の多様性と保全の意義, 日本生態学会誌 Vol.48, pp.163-166, 1998
- 20) 進望・石川慎吾・岩田修二, 上高地・梓川における河畔林のモザイク構造とその形成過程 1,

日本生態学会誌 Vol.49, pp.71-81, 1999

◇. 土木学会誌論文集

- 21) 渡辺明英・新井田 浩・佐藤健二, オギ・ヨシ等の植生の河岸保護機能の評価, 土木学会論文集 No.503 II-29, pp.59-68, 1994
- 22) 馬場和彦・茅洪新・岩島清, 都市近郊の湧水路底生物群集を指標とした水辺環境の自然性の評価, 土木学会論文集 No.545 II-36, pp.89-99, 1996
- 23) 岡村俊邦・吉井厚志・福間博史, 生態学的混播法による自然林再生法の開発, 土木学会論文集 No.546 VI-32, pp.87-99, 1996
- 24) 藤田光一・John A. Moody・宇多高明・藤井政人, ウオッシュロードの堆積による高水敷の形成と川幅縮小, 土木学会論文集 No.551 II-37, pp.47-62, 1996

◇. 土木技術資料

- 25) 山本晃一・藤田光一・佐々木克也・有澤俊治, 河岸形成における水と植生の役割, 土木技術資料 35-8, pp.54-60, 1993
- 26) 鈴木興道, 生物にとっての河岸, 土木技術資料 35-8, pp.47-53, 1993
- 27) 島谷幸宏, 河川風景と河岸処理, 土木技術資料 35-8, pp.28-34, 1993
- 28) 宇多高明・平林桂・藤井政人・深谷涉る, 潤沼川におけるポイントバーの発達過程の分析, 土木技術資料 36-7, pp.70-75, 1994
- 29) 田中隆・日置佳之・河野勝, 建設事業におけるミティゲーションの評価法, 土木技術資料 39-4, pp.26-31, 1997
- 30) 塚原隆夫・渡辺敏・望月達也・藤田光一, 碓床河川における水際環境の変化と洪水の作用, 土木技術資料 39-5, pp.30-35, 1997
- 31) 小山内信智・南 哲行・竹崎信司, 溪畔林を保全するための流路整備手法に関する実験, 土木技術資料 41-6, pp.24-29, 1999
- 32) 李參熙, 扇状地礫床河道における安定植生域の形成構造に関する研究, 土木研究所資料第 3266 号, pp.1-168, 1999

◇. 造園雑誌

- 33) 倉本 宣・多摩川河辺植物群落の帶状分布とその人間活動による変化, 造園雑誌 47(5), pp.257-262, 1984
- 34) 倉本 宣・竹中明夫・鷲谷いづみ・井上 健, 多摩川におけるカワラノギクの保全生物学的研究, 造園雑誌 55(5), pp.199-204, 1992
- 35) 加藤和弘・石川幹子・篠沢健太, 小貝川河辺植物群落の帶状分布と河川横断面微地形との関係, 造園雑誌 56(5), pp.355-360, 1993
- 36) 倉本 宣・井上 健・鷲谷いづみ, 多摩川中流の流水辺における河辺植生構成種の分布特性についての研究, 造園雑誌 56(5), pp.163-168, 1993
- 37) 倉本 宣・鷲谷いづみ・牧 雅之・増田理子・井上 健, 多摩川におけるカワラノギクの種子期の動態, 造園雑誌 57(5), pp.127-132, 1994
- 38) 倉本 宣・鷲谷いづみ・井上 健, 多摩川におけるカワラノギクの個体群の分断化とその保全における種子散布の役割, ランドスケープ研究 58(5), pp.113-116, 1995

◇. 新砂防

- 39) 岡村俊邦・柳井清治, 噴火荒廃地における森林の成立過程に関する砂防学的研究, 新砂防 Vol.40, No.1, pp.5-13, 1987
- 40) 中村太士, 環境問題に対する砂防の視点と今後の課題, 新砂防 Vol.45, No.3, pp.29-37, 1992
- 41) 北村泰一, 感潮区間の水制域における微地形変化と水辺林の成立, 新砂防 Vol.47, No.4(195), pp.14-22, 1994

- 42) 井良沢道也・佐藤義晴・菊地昭紀・長谷川達也, 自然環境に配慮した常水路の検討事例－自然營力を活用した生態系にやさしい川づくり－, 新砂防 Vol.48,No.2(199), pp.31-34, 1995
- 43) 崎尾均・鈴木和次郎, 水辺の森林植生（渓畔林・河畔林）の現状・構造・機能及び砂防工事による影響, 新砂防 Vol.49,No.6, pp.40-48, 1997
- ◇. 砂防と治水
- 44) 池谷浩・大野宏之, 景観を考慮した砂防施設計画の考え方,
砂防と治水 91 vol.26, No.1, pp.23-31, 1993
- 45) 池谷 浩, 砂防における渓流空間利用, 砂防と治水 97Vol.27,No.1, pp.51-56, 1994
- 46) 井良沢道也, 渓流空間を活用した地域づくり, 砂防と治水 99Vol.27,No.3, pp.17-20, 1994
- 47) 高橋守人・玉川 尊, 水と緑のやすらぎの空間をめざして,
砂防と治水 102 Vol.27,No.6, pp.21-24, 1995
- ◇. 水利科学
- 48) 岡村俊邦・中村太士, 自然河川の流路変動と河川環境に関する砂防学的研究,
水利科学 Vol.32-6,No.185, pp.32-53, 1989
- 49) 鈴木興道, 多自然型河川工法と魚類の生息環境の保全,
水利科学 Vol.36-1,No.204 , pp.26-68, 1992
- 50) 中村太士, 米国西海岸における森林と河川をめぐる環境諸問題の紹介,
水利科学 Vol.36-6,No.209, pp.41-52, 1993
- 51) 井上涼子・中村太士, 流域環境整備における流出抑制施設の役割,
水利科学 Vol.37-3,No.212, pp.45-65, 1993
- 52) 柳井清治・永田光博・積丹川共同調査グループ,
北海道山地渓流における魚類増殖と河畔林整備に関する研究成果と今後の課題,
水利科学 Vol.41-3,No.236, pp.1-26, 1997
- 53) 柳井清治, 北アメリカ・北ヨーロッパにおける河畔林の管理と河畔環境の再生（I）,
水利科学 Vol.41-4,No.237, pp.1-22, 1997
- 54) 柳井清治, 北アメリカ・北ヨーロッパにおける河畔林の管理と河畔環境の再生（II）,
水利科学 Vol.41-5,No.238, pp.32-53, 1997
- 55) 末次忠司, 公共事業と住民参加－河川事業における事例を中心に－,
水利科学 Vol.42-1, No.240, pp.44-60, 1998
- 56) 渡辺一夫, 戦後における水害防備林の面積の変化と減少の要因,
水利科学 Vol.42-1,No.240, pp.61-74, 1998
- ◇. 日本林学会誌
- 57) 中村太士・百海琢司, 河畔林の河川水温への影響に関する熱収支的考察,
日本林学学会誌 Vol.71,No.10, pp.387-394, 1989
- 58) 中村太士, 河床堆積地の時間的・空間的分布に関する考察,
日本林学学会誌 Vol.72,No.2, pp.99-108, 1990
- 59) 阿部俊夫・中村太士,
北海道北部の緩勾配小河川における倒流木による淵およびカバーの形成,
日本林学学会誌 Vol.78,No.1, pp.36-42, 1996
- 60) 有賀 誠・中村太士・菊池俊一・矢島 崇,
十勝川上流域における河畔林の林分構造および立地環境—隣接斜面との比較から—,
日本林学学会誌 Vol.78,No.4, pp.354-362, 1996
- 61) 前河正昭・中越信和, 長野県牛伏川の砂防植栽区とその周辺における植生動態,
日本林学学会論文集 vol.107, pp.441-444, 1996

◇. 水工学論文集

- 62) 辻本哲郎・岡田敏治・村瀬尚, 扇状地河川の川原の植物群落と河道特性-手取川における調査-, 水工学論文集 No.37, pp.207-214, 1993
- 63) 辻本哲郎・北村忠紀, 河床低下に及ぼす植生繁茂の影響, 水工学論文集 No.40, pp.199~204, 1996
- 64) 岡部健士・鎌田磨人・湯城豊勝・林雅隆, 交互砂州上の植生と河状履歴の相互関係-吉野川における現地調査-, 水工学論文集 No.40, pp.205-212, 1996
- 65) 辻本哲郎・北村忠紀, 植生周辺での洪水時の浮遊砂堆積と植生域の拡大過程, 水工学論文集 No.40, pp.1003-1008, 1996
- 66) 渡辺 敏・藤田光一・塚原隆夫, 安定した砂礫州における草木植生発達の有無を分ける要因, 水工学論文集 No.42, pp.439-444, 1998
- 67) 李參熙・藤田光一・塚原隆夫・渡辺 敏・山本晃一・望月達也, 磨床河川の樹林化に果たす洪水と細粒土砂流送の役割, 水工学論文集 No.42, pp.433-438, 1998

◇. 土木学会環境システム研究論文集

- 68) 李參熙・山本晃一・島谷幸宏・萱場祐一, 多摩川扇状地河路部の内植生分布の変化とその変化要因との関連性, 土木学会環境システム研究論文集 No.24, pp.26-33, 1996
- 69) 田中明広・浅枝 隆・氏家清彦, 閉鎖性水域における植生と動物プランクトンの空間分布との関係, 土木学会環境システム研究論文集 No.24, pp.83-88, 1996
- 70) 皆川朋子・島谷幸宏, 河川の自然景観の評価に関する研究-阿賀野川を事例として-, 土木学会環境システム研究論文集 No.24, pp.13-19, 1996
- 71) 高橋邦夫・萩原良巳・清水 丞・酒井 彰・中村彰吾, 都市域における水辺計画の作成プロセスに関する研究, 土木学会環境システム研究論文集 No.24, pp.1-12, 1996
- 72) 太田望洋・日置佳之・田中隆・河野勝・須田真一・裏戸秀幸・養父志乃夫, 創出した水域における空間と生物群集の対応関係の把握, 土木学会環境システム研究論文集 No.25, pp.25-35, 1997

◇. 緑化工学技術

- 73) 吉田博宣, のり面植生の遷移-侵入植生といくつかの立地要因について-, 緑化工学技術第5巻第1号, pp.10-18, 1977
- 74) 江崎次夫・藤久正文, 林道のり面の植生遷移について-侵入木本植物とのり面の土壤化-, 緑化工学技術第13巻第3号, pp.1-10, 1988

◇. 大学別

- 75) 石川慎吾, 北海道地方の河辺に発達するヤナギ林について, 高知大学学術研究報告 vol 29, pp.73-78, 1981
- 76) 石川慎吾, 東北地方の河辺に発達するヤナギ林について, 高知大学学術研究報告 vol 31, pp.95-104, 1982
- 77) 佐藤保之, 河川管理から見た小貝川の河畔林に関する研究, 筑波大学農林学類卒業研究論文, 1989
- 78) 大嶋有子・山中典和・玉井重信・岩坪五郎, 芦生演習林の天然林における渓畔林優占高木種-トチノキ, サワグルミーに関する分布特性の種間比較, 京都大学農学部演習林報告 vol 62, pp.15-27, 1990
- 79) 篠沢健太, 沖積河川の水辺生態環境とその整備に関する研究, 東大農学生命科学研究所博士論文, 1992
- 80) 堀内洋・小貝川河畔植生の保全に関する基礎的研究, 筑波大学院環境科学研究所修士論文, 1992
- 81) 境 裕子・丸谷知己・伊藤哲, ゲンジボタルの生活環境に影響する河川空間の動態に関する研究, 九州大学農学芸誌 Vol.47, No.3・4, pp.213-222, 1993

- 82) 下山慎二, 河畔林が治水に及ぼす影響に関する研究, 筑波大学大学院環境科学研究科修士論文, 1994
- 83) 岡部健士・鎌田磨人・林雅隆・坂東礼子, 砂州上の植生と河状履歴の相互関係, 德島大学工学部研究報告書 No.41, pp.25-38, 1996.
- ◇. 報告書・講演集・論文集
- 84) 奥田重俊, 関東地方の主要河川における植生護岸の基礎研究, 河川美化・緑化調査研究論集, pp.45~70, 1991
- 85) 篠沢健太・池口 仁, 流域を基礎単位とそな荒川水系の環境特性の把握, 第28回日本都市計画学会学術研究論文集, 1993
- 86) 第9回自然環境復元シンポジウム講演集自然環境の復元と創造ービオトープ・ネットワークの思想と技術ー, 日本ビオトープ協会, 1993
- 87) 寺沢和彦ら, 水辺に生育する樹木の生理生態, 第4回渓畔林研究会シンポジウム資料集, 1994
- 88) 大場達之, 植物群落の評価ー保護を要する植物群落の評価基準ー, Vegetation Science vol.12 pp.31~51, 1995
- 89) 河川の植生と河道特性, 財)リバーフロント整備センター, 1995, 127p.
- 90) 水辺自然植生創出のための工法開発調査報告書, 財)日本造園修景協会, 1995, 81p.
- 91) 佐々木寧, 琵琶湖の植生環境調査, 埼玉大学紀要-自然科学篇-第30巻, pp.1-52, 1995
- 92) 佐々木寧, 琵琶湖の湖岸植物相と分布類型, 生態環境研究 vol.3, No.1, pp.27-41, 1996
- 93) 河川管理のための植生の調査方法, 財)河川環境管理財團, 1996
- 94) 山本晃一, 平成8年度専門課程河川計画科研修テキストー川の見方ー, 建設省建設大学校, 1996, 21p.
- 95) 北村真一, 平成8年度専門課程河川計画科研修テキストー河川と環境ー, 建設省建設大学校, 1996, 86p.
- 96) 島谷幸宏, 平成8年度専門課程河川計画科研修テキストー河川整備と生態系ー, 建設省建設大学校, 1996, 52p.
- 97) 多自然型川づくりを考える公開シンポジウム資料集, 日本綠化工学会, 1997, 34p.
- 98) 山本晃一, 沖積河川の河道特性と沖積地地形の形成, 第13回地質調査所研究講演会資料, 1997
- 99) 自然共生型工事工法シンポジウム講演論文集, 岐阜県, 1997, 86p.
- 100) みどりの環境教育講演会資料集, 日本林学会, 1997
- 101) 第3回地形工学セミナーー地形学から工学への提言ー, 日本地形学連合, 1997, 125p.
- 102) 応用生態工学研究会霞ヶ浦現地セミナーテキスト, 応用生態工学研究会, 1998, 29p.
- 103) 中村太士, 釧路湿原周辺の土地利用変化に伴う土砂流入と湿原植生の変化, 科学研究費補助金研究成果報告書, 1998, 155p.
- 104) 河川の自然復元に関する国際シンポジウム論文集, 河川の自然復元に関する国際シンポジウム実行委員会, 財)リバーフロント整備センター, 1998, 208p.
- 105) 河川植生の見方(案), 河川植生の生育特性に関する研究会, 財)リバーフロント整備センター, 1998, 170p.
- 106) 「緑」のゼミナール(テキスト)1回, 全国治水砂防協会, 1998, 202p.
- 107) 「緑」のゼミナール(テキスト)2回, 全国治水砂防協会, 1999, 115p.
- 108) 第30回日本綠化工学会研究発表会研究発表要旨集, 日本綠化工学会, 1999
- ◇. 一般書籍
- 109) 籠瀬良明, 自然堤防ー河岸平野の事例研究ー, 古今書院, 1975, 308p.
- 110) 東三郎, 地表運動論, 北海道大学図書刊行会, 1979, 280p.
- 111) 福士定雄, 土壌物理学概論, 博友社, 1985, 318p.
- 112) 土木学会, 水辺の景観設計, 技報堂, 1988, 228p.

- 113) 籠瀬良明, 環境堤防の諸類型—河岸平野と水害—, 古今書院, 1990, 202p.
- 114) 小橋澄治・村井宏・亀山章, 環境緑化工学, 朝倉書店, 1992, 188p.
- 115) 杉山恵一・進士五十八, 自然復元の技術, 朝倉書店, 1992, 168p.
- 116) 鷲谷いづみ・森本信生, 日本の帰化植物, 保育社, 1993
- 117) クリストチャンケルディ・福留脩文, 近自然河川工法の研究, 信山社, 1994, 99p.
- 118) 山本晃一, 沖積河川学, 山海堂, 1994, 470p.
- 119) 先端建設技術センター, 技術による豊かな環境の創造, 技報堂, 1994, 252p.
- 120) ダム水源地環境整備センター, 水辺の環境調査, 技報堂, 1994, 483p.
- 121) 河川伝統工法研究会, 河川伝統工法, 研精堂, 1995, 195p.
- 122) 白井清恒, 土の物理解析, ライフリサーチプレス社, 1996, 226p.
- 123) 川の風景を考えるⅡ, 財) リバーフロント整備センター, 山海堂, 1996, 131p.
- 124) 沼田真, 都市につくる自然-生態園の自然復元と管理運営-, 信山社, 1996, 186p.
- 125) 身近な水環境研究会, 都市の中に生きた水辺を, 信山社, 1996, 282p.
- 126) 奥田重俊・佐々木寧, 河川環境と水辺植物-植生の保全と管理-, ソフトサイエンス社, 1996, 261p.
- 127) 財) 日本生態系協会, ドイツの水法と自然保護, 1996, 71p.
- 128) ゲルト・クライバー, 河川の遷移と自然に近い改修工法, リバーフロント整備センター, 1997
- 129) バーデンヴュルテンベルク州環境省, 自然に適合した工法-河岸及び河岸斜面の保護-, 集文社, 1997, 102p.
- 130) 金井格, 自然再生とひとにやさしいエンジニアリング, 技報堂, 1997, 409p.
- 131) 井手久登, 緑地環境科学, 朝倉書店, 1997, 248p.
- 132) 廣瀬利雄, 応用生態工学序説-生態学と土木工学の融合を目指して-, 信山社, 1997, 335p.
- 133) 山口裕文, 雑草の自然史-たくましいの生態学-, 北海道大学図書刊行会, 1997, 234p.
- 134) Wolf Begemann, 河川法面工法にみる工学的生物学の実践, 彰国社, 1997, 240p.
- 135) 溪畔林研究会, 水辺林の保全と再生に向けて, 日本林業調査会, 1997, 218p.
- 136) 江崎保男・田中哲夫, 水辺環境の保全-生物群集の視点から-, 朝倉書店, 1998, 220p.
- 137) 丸山利輔・中村良太, 水利環境工学, 朝倉書店, 1998, 168p.
- 138) 森誠一, 魚から見た水環境-復元生態学に向けて-, 信山社, 1998, 243p.
- 139) 日本地形学連合編, 水辺環境の保全と地形学, 古今書院, 1998, 185p.
- 140) 中小河川における多自然型川づくり-河道計画の基礎技術-, 中小河川における多自然型川づくり研究会, 財) リバーフロント整備センター, 1998, 32p.
- 141) 日本造園学会, ランドスケープと緑化, 技報堂, 1998, 273p.
- 142) 池田裕一・中井正則・中村由行・道奥康治・村上和男, 水圏の環境, 東京電機大学出版局, 1998, 404p.
- 143) 日本造園学会, ランドスケープエコロジー, 技報堂, 1999, 268p.
- 144) 太田猛彦・高橋剛一郎, 溪流生態砂防学, 東京大学出版会, 1999, 246p.
- 145) 砂防学会, 水辺域ポイントブック-これからの管理と保全-, 古今書院, 1999, 61p.
- 146) 中村太士, 流域一貫, 築地書館, 1999, 138p.
- 147) 廣瀬利雄, 増補応用生態工学序説-生態学と土木工学の融合を目指して-, 信山社, 1999, 337p.

◇. 外国文献

- 148) Akiko Sakai and Masahiko Ohsawa, Vegetation pattern and microtopography on a landslid scar of Mt.Kiyosumi, central Japan, *Ecological Research* Vol.8, 1993, pp.47-56.
- 149) Akiko Sakai and Masahiko Ohsawa, Topographical pattern of the forest vegetation on a river basin in a warm-temperate hilly region, central Japan, *Ecological Research* Vol.9, 1994, pp.269-280.

- 150) Akiko Sakai , Takeshi Ohsawa and Masahiko Ohsawa, Adaptive Significance of sprouting of Euptelea polyandra, a deciduous tree growing on steep slopes with shallow soil, *Plant Research* Vol.108, 1995, pp.377-386.
- 151) Cliff R.Hupp and W.R. Osterkamp, Bottomland vegetation distribution along passage creek, Virginia, in relation to fluvial landforms, *Ecology* 66(3), 1985, pp.670-681.
- 152) Committee on Characterization of Wetlands, *WETLANDS -Characteristics and Boundaries-, Characterization of Wetlands*, NATIONAL ACADEMY PRESS Washington,D.C., 1995, 306p.
- 153) Eldon H. Franz and F. A. Bazzaz, Simulation of vegetation response to modified hydrologic regime : A probabilistic model based on niche differentiation in a floodplain forest, *Ecology* 58, 1977, pp.176-183.
- 154) F.D.Shields,Jr., S.S.Knight, and C.M.Cooper , Rehabilitation of Watersheds with Incising Channels, *American water resources association* Vol.31,No.6, 1995, pp.971-982.
- 155) F. J. Swanson, S.V.Gregory, J.R.Sedell, and A.G.Campbell, Land-Water Interactions : The Riparian Zone, *Analysis of coniferous forest ecosystems in the western United States*, USDA Forest Service, 1982, pp.267-291.
- 156) Futoshi Nakamura, Frederick J. Swanson, Distribution of coarse woody debris in a mountain stream, western Cascade Range, Oregon, *Canadian Journal of Forest Research* Vol.24,No.12, 1994, pp.2395-2403.
- 157) Futoshi Nakamura, Shun-ichi Kikuchi, Some methodological developments in the analysis of sediment transport processes using age distribution of floodplain deposits, *Geomorphology* 16, 1996, pp.139-145.
- 158) Gordon E. Grant, Frederick J. Swanson, M. Gordon Wolman, Pattern and origin of stepped-bed morphology in high-gradient streams, Western Cascades, *Oregon Geological Society of Amercia Bulletin* Vol.102, 1990, pp.340-352.
- 159) Gordon E. Grant, Morphology of high gradient streams at different spatial scales, western cascades, OREGON, Workshop on Channel Geomorphological Change and Sediment Control at Devastated River, 1988, pp.1-12.
- 160) Gregor T. Auble, Jonathan M. Friedman, and Michael L. Scott, Relating riparian vegetation to present and future streamflows, *Ecological Applications* 4(3), 1994, pp.544-554.
- 161) J.G.Elliott and R. S. Parker, Altered streamflow and sediment entrainment in the gunnison gorge, *American water resources association* Vol.33,No.5, 1997, pp.1041-1054.
- 162) Julie C. Stromberg and Duncan T. Patten, Riparian vegetation instream flow requirements : A case study from a diverted stream in the eastern Sierra Nevada, California, USA, *Environmental Management* vol.12,No.2, 1990, pp.185-194.
- 163) Julie. C. Stromberg, instream flow models for mixed deciduous riparian vegetation within a semiarid region, Regulated rivers : *Research & Management*, Vol.8, 1993, pp.225-235.
- 164) Kilpatrick, F.A. and Barnes, Jr., H.H: Channel geometry of piedmont Streams as related to frequency of floods, USGS Professional Paper422, 1964, pp.1-10.
- 165) Keith Richards, *River Channels*-Environment and process-, Institute of British Geographers, 1987,p391p.
- 166) Kenneth W. Cummins, Margaret A. Wilzbach, Donna M. Gates, Joy B. Perry, and W. Bruce Taliaferro, Shredders and Riparian Vegetation --Leaf litter that falls into streams influences communities of stream invertebrates-, *BioScience* Vol.39,No.1, 1989, pp.24-30.
- 167) Leopold, L.B., Wolman, M.G. and Miller, J.P.: Fluvial processes in geomorphology, W.H.Freeman and Company, 1964, pp.465-468.
- 168) Mark S. Dennison • James F.Berry, Park Ridge, New Jersey, *WETLAND-Guide to Science, Law, and*

- Technology-, U.S.A., Noyes Publications, 1993, 439p.
- 169) M.Kamata, Y.Ohata and T.Okabe, Interrelation between tree Distribution in river and environmental change of basin due to human activity, INTERPRAEVENT—GARMISCH-PARTENKIRCHEN, 1996, pp.245-252.
- 170) Nancy D.Gordon · Thomas A. McMahon · Brian L. Finlayson, *Stream Hydrology-An Introduction* ecologists-, Great Britain by Biddles Ltd,Guildford, 1992, 526p.
- 171) Richard R. Harris, Occurrence of Vegetation on Geomorphic Surfaces in the Active Floodplain of a California Alluvial Stream, *The American Midland Naturalist*, 1987, pp.393-405.
- 172) Shingo Ishikawa, Ecological studies on the floodplain vegetation in the Tohoku and Hokkaido district *Japan Ecological Review* Vol.20, No.2, 1983, pp.73-114.
- 173) Stanley V. Gregory, Frederick J. Swanson, W. Arthur McKee, and Kenneth W. Cummins, An Ecosystem Perspective of Riparian Zones -Focus on links between land and water-, *BioScience* Vol.41, No8, 1991, pp.540-551.
- 174) T.Okabe, M.Kamada, and M.Hayashi , Ecological and Hydraulic study on floodplain vegetation developed on a bar, INTERPRAEVENT—GARMISCH-PARTENKIRCHEN, 1996, pp.234-244.
- 175) William T. Peterjohn and David L. Correll, Nutrient Dynamics in an Agricultural Watershed : Observation on the role of a Riparian Forest, *Ecology* Vol.65, No.5, 1984, pp.1466-1475.
- 176) W. Carter Johnson, Woodland expansion in the Platte River, Nebraska : patterns and causes, *Ecology Monographs*, 64(1), 1994, pp.45-84.
- 177) Woodyer, K.D., Taylor, G. and Crook, K.A.W.: Depositional processes along a very low-gradient, suspended-load stream : the Barwon River, New South Wales, *Sedimentary Geology*, Vol.22, 1979, pp.97-120.